

平成30年6月5日  
秋田市地域福祉推進室

## 秋田市地域福祉市民意識調査結果の補足資料

### 現行計画において設定した各施策に関する調査結果

※次ページの「13施策の評価等に関する調査結果」参照

現行の第3次計画では、4つの基本目標の下に13施策を設定した施策体系としており、これに関する調査結果を次ページの「13施策の評価等に関する調査結果」のとおりとりまとめた。

前々回（H19）、前回（H24）調査結果および平成30年度目標と今回調査結果とを比較したところ、前々回、前回は調査項目になかった1項目を除いて、指標となった9項目では、3項目で数値の改善、うち1項目で目標数値を達成、6項目で数値の悪化が見られた。しかし、全体的に数値の上で大きな傾向の変動は見られなかったものと考えられる。

改善幅の大きかった指標は、施策9の指標「地域包括支援センターの認知度」および施策10の指標「成年後見制度の認知度」の2項目となっている。

悪化した指標のうち比較的に数値の変動が大きいものとして、施策1の指標「地域福祉の趣旨を肯定的に理解している人」および施策4の指標「相談や悩み事、困ったときに助けてくれる人が近所にいる人」の2項目が挙げられる。

地域活動の担い手不足や社会的なつながりの希薄化が進行する中、各施策を実施してきたところであり、ある程度の成果はあったものの、状況を大きく改善するには至っていないと考えられ、今後も引き続き、各施策の事業・取組を推進していく必要がある。

### 13施策の評価等に関する調査結果

※白矢印は状況が改善、黒矢印は状況が悪化している。

施策	指標	H19	H24	H29	対H24比 ※	H30目標	目標成否	質問番号	指標の算出方法
施策1 福祉意識の向上	地域福祉の取組みに関わっている人	6.0%	5.6%	5.3%	➡	10.0%	×	14	選択肢1
	地域福祉の趣旨を肯定的に理解している人	57.2%	60.6%	54.8%	↓	66.7%	×	14	選択肢1、2の計
施策2 担い手の育成	福祉に関わるボランティア活動をしている人	9.8%	9.8%	9.7%	➡	15.0%	×	1	選択肢2
施策3 高齢者や障がい者などの社会参加	高齢者(65歳以上)で福祉に関する仕事やボランティア活動をしている人	9.1%	7.1%	7.3%	⇔	12.5%	×	1	選択肢2のクロス集計
施策4 住民同士の交流	相談や悩み事、困ったときに助けてくれる人が近所にいる人	35.7%	36.1%	31.5%	↓	50.0%	×	8	選択肢1、2、3の計
施策5 地域コミュニティ活動の推進	地域活動(地域自治活動や市民活動)に参加していない人	48.6%	46.0%	46.4%	➡	40.0%	×	10	選択肢9
施策6 地域福祉活動の推進		—	—	25.5%		—		12	選択肢1、2の計
施策7 担い手の連携による取組の推進		—	—	20.7%		—		13	選択肢1、2の計
施策8 福祉保健サービスの提供		—	—	27.5%		—		21	選択肢1、2の計
施策9 情報の提供と相談体制に充実	地域包括支援センターの認知度	—	25.7%	41.3%	↑	50.0%	×	17	選択肢1
	子ども未来センターの認知度	—	—	21.0%		45.0%	×	18	選択肢1
施策10 社会的包摂とサービス利用の支援	地域福祉権利擁護事業の認知度	11.5%	14.5%	11.6%	↓	25.0%	×	19	選択肢1
	成年後見制度の認知度	33.3%	37.1%	46.4%	↑	45.0%	○	20	選択肢1
施策11 安全安心に暮らせるまちづくり		—	—	34.4%		—		22	選択肢1、2の計
施策12 バリアフリーとユニバーサルデザインの推進		—	—	41.7%		—		23	選択肢1、2の計
施策13 自立生活の支援		—	—	28.0%		—		24	選択肢1、2の計

# 市民意識調査質問一覧

## 調査項目(全38質問)

### 1 地域福祉に関するニーズと課題を探る → 日常生活の困りごとについて

問 1	あなたと福祉の関わりは？
問 2	福祉情報の入手手段は？
問 3	日常の困りごとの相談相手は？
問 4	近所の人から手助けをうけていることは？
問 5	近所の人に手助けをしていることは？
問 6	もし、不自由になったら近所の人から手助けして欲しいことは？
問 7	もし、不自由になったら近所の人がいたら手助けできることは？

### 2 地域活動の現状と住民の意識を探る → 地域活動について

問 8	近所とのつきあいの程度は？
問 9	町内会又は自治会に加入しているか？
問 10	どのような地域活動に参加しているか？
問 11	地域活動参加にあたっての支障は何か？
新	問 12 地域福祉活動が促進されていると感じるか？
新	問 13 関係機関が連携した活動が多くなったと感じるか？

### 3 現在の制度の周知状況、利活用状況を探る → 地域福祉を支える制度について

問 14	地域福祉の考え方に賛同できるか？
問 15	地区社協を知っているか？
問 16	民生委員・児童委員を知っているか？
問 17	地域包括支援センターを知っているか？
新	問 18 子ども未来センターを知っているか？
問 19	地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)を知っているか？
問 20	成年後見制度を知っているか？
新	問 21 サービスが適正に供給されていると感じるか？
新	問 22 緊急時に備えるための活動が増えていると感じるか？
新	問 23 バリアフリー化が進んでいると感じるか？
新	問 24 自立した生活のための支援等が増えたと感じるか？

### 4 地域福祉推進のための活動の方向性を探る → これからの地域づくりについて

問 25	地域づくりの支障となることは？
問 26	高齢者等が地域で生活していくためには誰の理解と協力が必要か？
問 27	福祉サービスを提供していくうえで市民と行政の望ましい関係は？
問 28	地域の絆をはぐくむためには地域社会がより力を入れることは？
問 29	行政が福祉を進めるために優先して取り組むべきことは？
問 30	住みよい地域社会を築いていくため福祉施設はどう関わるか？
問 31	協働により状況が改善できると思う生活課題は？

### 5 回答者の属性を把握する → あなたご自身についてお聞きします

問 32	性別と年齢
問 33	住んでいる地域
問 34	秋田市居住年数
問 35	居住形態
問 36	職業
問 37	家族構成
問 38	暮らし向き